

教育の窓



社会教育・生涯学習について

学校教育以外の教育を社会教育と呼んでいます。

町では生涯を通じて学ぶ機会を設け、生き生きとした人生を送ることを願っています。特に、青少年の健全な生活を支援する活動、さらには文化財の保護、さまざまな文化活動などの奨励など、生涯学習を積極的に推進しています。そうすることで町民一人ひとりの自己実現、町民同士のつながりを支援しています。

今月号では平成 25 年度の社会教育関連トピックを紹介いたします。

の役割を学び、親さん同士の相互交流が図られました。

平成 26 年度も各種講座、乳幼児学級を開催いたします。みなさんの参加をお待ちしております。詳しくは 3 月 1 日発行「学びのとびら vol.7」をご覧ください。



子ども生け花教室



乳幼児学級 (東部地区)

文化財の保護

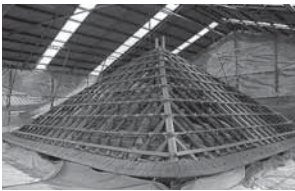
～重要文化財 明鏡寺観音堂 保存修理事業～

室町時代後期に建立されたと伝わる明鏡寺観音堂は、建立から何度か保存修理が行われてきました。しかし、近年では屋根茅葺の劣化が進行し、鉄板を幾重にも差し込み応急処理を施す状況になっていました。そこで、国・県・町の補助により、平成25年8月より屋根の茅葺をすべて解体し葺き直しが行われました。そして12月24日をもって竣工となり、創建当時の美しい姿に蘇りました。

今後、町全体の宝として、郷土の歴史と先人の知恵を肌で感じられる歴史資料として後世へ伝えてまいります。



①工事中 (足場・仮屋根建設)



②工事中 (茅葺解体)



③完了

実行委員会による成人式

1 月 12 日 (日)、新成人 126 名の門出を祝う成人式が行われました。



実行委員メンバー

今回は、新成人有志で組織する成人式実行委員会が主体となり、式典内容の検討、式典の準備、司会進行等当日の運営を行うなど、新しいスタイルで成人式が行われました。

式典当日は実行委員会が制作したメモリアル DVD が上映され、新成人の幼少期の写真や恩師からのビデオレターに歓声が上がりました。

芸能・文化の殿堂「栄座」看板

教育委員会では明治・大正・昭和にかけて、映画、演劇その他の大衆娯楽の拠点であった「栄座」の看板を、入手いたしました。娯楽の少なかった昔、八百津町にも芸能・文化の拠点として町内外の方々をまきこんで広く親しまれた劇場も、いつの間にか建物もなくなり、人々の記憶から忘れ去られようとして



看板表



「栄座」全景 (撮影年月日不明)

しています。これを機会に在りし日の繁栄を偲ぶと共に、後世へ伝えていくためにゆくゆくは旧八百津発電所資料館での展示を予定しております。現在、ファミリーセンター 1 階ロビーで展示中です。あわせて、栄座に関する情報提供をお待ちしております。

公民館講座・乳幼児学級

学習する機会の提供のため、各公民館では、子ども教室、成人教室、高齢者学級 (雅学級)、パソコン教室など 36 の教室を開催しました。

また、生後 6 ヶ月から 3 歳までの子どもとその親さんを対象とした乳幼児学級を 5 月から 2 月までの年 9 回で、学級を地区に分けて開催しました。絵本の読み聞かせやミニ運動会、さつまいも掘り、クリスマス会などを行い、各地区合計 56 組の参加をいただきました。活動を通して心身の発達、親や家庭